

【実践報告・紀要】

領域 テーマ	分野 (科目)	所属		氏名	タイトル	内容	発行 年月日	収録冊子名	冊子発行者	分類
話すこと 聞くこと	現代文	(公)	岐阜県 岐阜県立坂下高 校	角川公太	思考力や想像力を伸ばす指導と 評価の工夫 ～国語表現の授業 実践～	自分の考えを相手に伝え、相手の考えを理 解できるようなコミュニケーション能力を身に つけられるよう、短歌やメッセージカードの 作成を行った実践。	2014/1	会報 第52号	岐阜県高等学校国 語教育研究会	実践 報告
話すこと 聞くこと	現代文	(公)	岐阜県 岐阜県立関高 校	大江哲郎	「国語総合」表現 ～聴くことを重 視したディベート学習～	国語総合の時間において、評論教材・小説 教材とともに主題に関連する議題を設定し、 表現力や聞く力を高められるようにディベ ートを行った実践。	2014/1	会報 第52号	岐阜県高等学校国 語教育研究会	実践 報告
話すこと 聞くこと	現代文	(公)	岐阜県 岐阜県立岐南工 業高 校	鈴木祐子	想いを言葉にする ～俳句づくり を通して～	自分の想いを言葉で表現する力の育成を目 指して、『伊藤園お～いお茶新俳句大賞』へ の投句を通じた俳句づくりに挑戦した実践。	2014/1	会報 第52号	岐阜県高等学校国 語教育研究会	実践 報告
話すこと 聞くこと	現代文	(公)	広島県 広島県立呉三津 田高等学 校	川本裕之	「世界」を言葉で捉え直し、関与 するー「生物の多様性とは何か」	論理的な思考に基づいた自分の視点による 「世界」構造図を書き換えていくための言語 活動として、発表を行う言語活動を行う実践 の報告。学習課題は「子どもCOP10 あい ち・なごや『国際子ども環境会議』の提言に 対し、何を加えるか」。	2014/3/1	研究紀要55 平成25年度	広島県高等学校教 育研究会国語部会	実践 報告
話すこと 聞くこと	現代文	(公)	広島県 広島県立呉三津 田高 校	川本裕之	国語総合(現代文)「生物の多様 性とは何か」	環境保全に関する加地あを解消するための 提言を論理的にまとめ、他グループを評価 し、論理的な矛盾があれば指摘することを 目標とした実践。	2014/3/1	研究紀要(年報)55	広島県高等学校教 育研究会 国語部 会	実践 報告
話すこと 聞くこと	現代文	(私)	愛知県 相山女学園高等 学 校	田中洋美	3年現代文「21世紀の日用品～ 『モノ』レポート～」	代表者の発表を通じて次につながる課題を 見出し、聞き手を意識してわかりやすく話 し、的確に聞くことをねらいとした授業。	2014/3/6	全国高等学校国語教育研究連 合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研 究会高等学校部会	実践 報告
話すこと 聞くこと	現代文	(公)	岩手県 岩手県立花巻南 高等学 校	佐野俊之	評論「身体像の近代化」	平成二十五年度岩手県高等学校教育研究 会国語部会秋季大会公開授業指導案	2014/3/31	国語空間 第50号	岩手県高等学校教 育研究会国語部会	実践 報告
話すこと 聞くこと	現代文	(公)	福井県 福井県立春江工 業高等学 校	石川功	聞く力をつけるための取り組みに ついて	授業中の発問や指示がうまく聞き取れない 実態を考慮し、市販テキストを活用し「聞く 力」の育成を目的とした実践。	2014/3/31	国文学 2014 第50号	福井県高等学校教 育研究会国語部会	実践 報告
話すこと 聞くこと	古文	(公)	愛知県 愛知県立江南高 等学 校	岡本喜美子	3年古典「源氏物語」	各自が源氏物語の興味のある巻を読み、不 思議に思った事や興味を持ったことを掘り下 げて調査し、プレゼンテーションを行う。	2014/3/6	全国高等学校国語教育研究連 合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研 究会高等学校部会	実践 報告
話すこと 聞くこと	古文	(私)	山形県 山形明正高 校	面川春一	自分で考え、みんなで作る『古 典』の授業	学び合い、コミュニケーション能力の育成を 意図して、「和歌のプレゼン」を一对一の対 抗戦で行い、他の生徒が判定をした実践。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国 語教育研究協議会 山形県高等学校教 育研究会国語部会	実践 報告
話すこと 聞くこと	表現	(公)	愛媛県 愛媛県立三間高 等学 校	梶原しおり	新学習指導要領を踏まえた評価 の工夫～「話す・聞く能力」の育 成のために～	自己・相互評価をスピーチ学習に段階的に 取り入れ、生徒の「話す・聞く能力」を伸ば そうとしたもの。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十 五年)	愛媛県国語国文学 会 愛媛県高等学校教 育研究会国語部会	実践 報告
話すこと 聞くこと	表現	(公)	山梨県 上野原高 校	小岩弘継	国語表現 ディベートにおける評 価	国語表現のディベートにおいてパフォーマンス 評価を行った際の肯定側・否定側の立 論・反駁・結論と、それぞれの記録を示して いる実践報告。	2014	研究紀要	山梨県高等学校教 育研究会 国語部 会	実践 報告
話すこと 聞くこと	表現	(公)	宮城県 宮城県古川黎明 中 学 校・高等学 校	塩谷明日香	プレゼンテーション能力向上のた めのブックトーク	SSHの研究開発の一端として始まったプレ ゼンテーションの指導法の紹介。	2014/3/31	研究集録 第55号	宮城県高等学校国 語教育研究会	実践 報告
話すこと 聞くこと	表現	(公)	静岡県 静岡県立新居高 校	鈴木三重	学校全体へ取り組むコミュニケー ション能力の育成	第三者に対して自分の気持ちや考えを正確 に伝える能力を身につけ、円滑な人間関係 を構築するためのコミュニケーション能力 を育成することを目的とした、学校全体で取 り組む国語力向上プロジェクトの報告。	2014/3/31	平成25年度 静岡県高等学校国 語教育研究会会報	静岡県高等学校国 語教育研究会	実践 報告
書くこと	現代文	(公)	愛知県 愛知県立津島東 高 校	酒井規史	「書くこと」に関する導入的な授業 実践例 ～小論文への橋渡しとし て～	「書くこと」への興味や意欲を喚起する仕 掛けを施し、生徒の論述を生かし相互評価を 取り入れる授業実践についての報告。	2010/3/31	国語教育研究誌第46号	愛知県国語教育研 究会高等学校部会	実践 報告
書くこと	現代文	(公)	岐阜県 岐阜県立岐阜高 校	木村正幹	作文カンファレンスによる表現指 導	アイディアや草稿を検討しながら作文を書い ていく、という作文カンファレンスを取り入れ た作文指導の実践報告。	2012/1/1	会報第50号	岐阜県高等学校国 語教育研究会	実践 報告

書くこと	現代文	(公)	東京都	都立江東商業高等学校	藤波綾	文章を読んで、作文する	生徒に、経済活動を支える一員としての視点を持たせ、イメージマップを効果的に用いた小論文の実践報告。	2012/3/31	研究紀要第五十集 平成23年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
書くこと	現代文	(公)	石川県	石川県立飯田高校	藤田夏葵	飯田高校国語化としての取り組み	記述式の答案を作る際、キーワードの羅列で終わらせないため、「活用力」を高める取り組みについての実践報告。	2014/3/1	国語研究第51号	石川県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
書くこと	現代文	(公)	山形県	山形県立鶴岡工業高校	大谷薫	本のPOPを作ろう	POP作りには、適切な題材を選んだり、文章を正確に理解する読解力、相手意識をもって文章を書く力を育成できる題材として行った実践の報告。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国語教育研究協議会 山形県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
書くこと	現代文	(公)	山形県	山形県立北村山高校	佐藤順子	機会を捉えた作文指導～ボランティアを通して考えたことを書く～	週二時間の国語の時間だけでは書く力をつけることが難しいことから、総合的な学習の時間でのボランティアの機会を生かして書くことの指導を行った実践の報告。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国語教育研究協議会 山形県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
書くこと	現代文	(公)	富山県	富山県立富山北部高等学校	黒崎瑠衣	生徒の書く力の向上を目指して～小論文の効果的な指導～	社説の要約を軸に、学年によって課題設定を変え、効果的に書く力を付けさせる実践報告。	2014/3/31	富山県高等学校教育研究会国語部会 研究紀要 第五十二号 平成二十六年三月	富山県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
書くこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	鈴木涼子・戎井教人	2年現代文「夏の花」	「戦争を語り継ぐ」の班別新聞製作の発表。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
書くこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立岡崎東高等学校	神谷吉泰	言語活動を通して授業を改善する試み	日常使用していることばの定義を行い、さらに定義したことばをテーマとした文章を引用しながらエッセイを執筆するという言語活動を通して、言語能力を高める。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
書くこと	現代文	(公)	愛知県	名古屋市立菊里高等学校	後藤厚	評論の論じ方に学んで意見文を書く	評論(黒崎政男二一世紀における写真)から、その論じ方を学び、グループ学習を経て、学習者が自らの問題意識に基づいた意見文を完成するまでの指導について報告し	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
書くこと	古典	(公)	佐賀県	佐賀県立小城高校	坂田慎一	話し合い活動を取り入れた漢詩の創作 ～「書くこと」を支える交流～	書く内容を「見つける・気づく、広げる・深める、関連付ける、まとめる」の四段階に位置付け、漢詩作成の手立てをまとめたワークシートを用いた創作活動の実践。	2014/5/1	国語さが第52集	佐賀県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
書くこと	古文	(公)	岐阜県	岐阜県立郡上北高校	中嶋弘美	『枕草子』による伝え合う力の養成	画用紙に、生徒が好きな季節、またその理由を「枕草子」を模して表現させた実践報告。	2012/1/1	会報第50号	岐阜県高等学校国語教育研究会	実践報告
書くこと	表現	(公)	愛知県	愛知県立幸田高等学校	竹岡佐緒里	言語活動としての俳句	俳句創作活動を通して、語句の選択や表現の仕方を工夫したり、出来事や経験の持つ意味を問い直し、ものの見方や考え方をどれだけ深めることができるかを考察している	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
書くこと	表現	(公)	千葉県	千葉県立幕張総合高等学校	千脇美恵子	伝え合う力を高める取り組み	写真から連想できる俳句を創作することを通じて伝える力を高めようとする授業。	2013/3/31	国語教育創刊五十号記念特集号 研究と実践	千葉県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
聞くこと	表現	(公)	長野県	長野県立阿智高等学校	山崎和也	「聞くこと」に重きを置いた国語表現Ⅰの指導実践	情報カードを利用して模擬店配置図を作らせることによって「聴くスキル」を養う授業の人と人のより良い関係を構築するための「表現力」を高め、「伝えあう力」を鍛える学習活動の実践報告。	2013/3/31	研究紀要 第十号	長野県国語国文学会	実践報告
書くこと	表現	(公)	福島県	大沼高等学校	永山幸子	表現力を高める学習活動の実践	集団であることを生かした意見交流を交えた授業の実践報告。	2007/12/31	平成19年度研究紀要	福島県高等学校国語教育研究会	実践報告
書くこと	表現	(公)	福島県	福島県立聾学校	小野美花	こころのうた、みんなのうた～国語表現からの発信～	三角ロジックやナンバリングなどのディベートの型を使った小論文指導と、相互評価と外部評価を組み合わせた評価の実践報告。	2007/12/31	平成17年度研究紀要	福島県南高等学校国語教育研究会	実践報告
書くこと	表現	(公)	岐阜県	岐阜県立恵那南高校	奥村直之	国語表現の指導を通じ、思考力や想像力を伸ばす指導と評価の工夫	社会的常識、文章能力、「読む」「書く」速度の向上を目指した学校設定科目による継続的・系統的な指導の報告。	2012/1/1	会報第50号	岐阜県高等学校国語教育研究会	実践報告
書くこと	表現	(公)	徳島県	徳島県立板野高校	稲垣かおり	小論文指導の一形態～「現代テーマ研究」～の実践報告	「投書」をテーマに、付箋の効果的な活用で、他者や自己の思考を理解・整理させた「書くこと」の授業実践報告。	2014/3	平成25年度機関誌 国語 第25号	徳島県高等学校教育研究会国語学会	実践報告
書くこと	表現	(公)	東京都	都立町田高等学校定時制課程	新井通郎	国語表現Ⅰにおける「投書」を扱った授業について	「投書」をテーマに、付箋の効果的な活用で、他者や自己の思考を理解・整理させた「書くこと」の授業実践報告。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告

読むこと	現代文	(公)	愛知県	名古屋市立桜台高等学校	面屋昌樹	とは	論説文から抽出した法則性をもとに読解力の向上を図る授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究会 合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文 古典	(公)	秋田県	秋田県立大曲高校	佐々木繁樹 高橋華子	公開授業・協議	グループ学習を用いた今道友信「愛について」の公開授業、玉勝間「兼好法師が詞のあげつらひ」を題材にした公開授業と、その	2014/3	研究紀要 第五十号	秋田県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	山梨県	谷村工業高校	天野隆太	生徒の意欲を高める評価の在り方～読み取ったテーマを、自分の体験と繋げ、自分の言葉で表現しようとする態度を養う～	『徒然草』一〇九段「高名の木登り」、『枕草子』二〇七段「五月ばかりなどに」の学習の最終時間に自分の身近な例に置き換えて発表する事業を行った実践の報告。	2014	研究紀要	山梨県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	山梨県	桂I高校	小林親雄	ユニバーサルデザインを考えた現代文の授業～詩の授業における試みと評価の在り方を考える～	「特別な支援」を必要とする生徒がいるときにユニバーサルな授業とするための視点として7つをあげ、それらをつまみ合わせて行った詩の授業の実践報告。	2014	研究紀要	山梨県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	山梨県	吉田高校	熊谷涼子	現代文の読解についての評価	『こころ』を題材に、言語活動を通して達成させるべき目標を生徒に明示したうえで、自己評価や他者評価を取り入れながら行った授業実践の報告。	2014	研究紀要	山梨県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	東京都	都立野津田高等学校	堀口勝裕	言葉の意味にこだわる授業の実践	評論文の語句を、辞書の活用により正確に捉えさせ、学習者の語彙力と読解力の向上を目指す授業実践報告。	2010/3/31	研究紀要第四十八集 平成21年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	東京都	都立桜町高等学校	新堀葵	初めて大きな研究授業を行って	写真を中心とした視覚教材の活用とペア音読などの言語活動を取り入れた評論文の授業実践報告。	2010/3/31	研究紀要第四十八集 平成21年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	東京都	都立鷺宮高等学校	荒木敦史	「羅生門」を読む、「小説」を読む	「羅生門」を「開かれた」テキストと位置づけ、「境界」という言葉を軸にして小説を読む面白さを提示した実践報告。	2011/3/31	研究紀要第四十九集 平成22年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	東京都	都立桜町高等学校	高橋歩	山月記	「尊大な羞恥心と臆病な自尊心」を中心に、李徴の心理をワークシートの活用で理解を促した実践報告。	2012/3/31	研究紀要第五十集 平成23年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	東京都	都立町田高等学校 校定時制課程	新井通郎	井上ひさし「ナイン」の指導	視覚教材やKJ法などの工夫を取り入れ、生徒の興味関心を持続させ、主体的な読みを促した授業実践報告。	2012/3/31	研究紀要第五十集 平成23年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	東京都	都立葛飾総合高等学校	下西美穂	『group×group(ぐるぐる)』現代文～総合学科高校国語科での取組～	二つのグループ活動を相互に関連させることで、他者の視点を活用し、作品分析や読解を深めていく実践報告。	2012/3/31	研究紀要第五十集 平成23年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	神奈川県	神奈川県立鶴見高校	齋藤克也	新聞のコラムの分析に挑戦!	必修テーマ中心の教材選定、新聞のコラムの分析、発表を通して、生徒の中に座標軸を構築することを狙った実践報告。	2012/11/15	かながわ高校国語の研究第48集	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	神奈川県	神奈川県立横須賀高校	村田克也	「羅生門」の比喻表現をめぐる話し合い活動	羅生門の老婆に対する「おしのように執拗く黙っていた」という比喻をめぐる話し合いを通して、根拠を持って他者に説明する力を	2012/11/15	かながわ高校国語の研究第48集	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(私)	神奈川県	聖園女学院高校	平塚正之	写真を手掛かりに評論文を読む	陣内秀信「近代都市のレトリック」を使って、授業内容を身近な具体例と関連づけること、本文読解から学んだことが他の場面で活用できることを狙った実践報告。	2012/11/15	かながわ高校国語の研究第48集	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	秋田県	県立秋田高等学校	関口収	文章を的確に理解する力を育て、ものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、目的や課題に応じて表現する力を高める授業	主人公の心理に最も影響を与えた表現を、根拠に即し班ごとに検討させることで、読解力の向上を図った授業報告。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	秋田県	県立秋田高等学校	森元弘毅	「ふるさとの文学」を通して、文章を的確に理解する力を育て、言語文化に関心を深めるとともに、目的や課題に応じて表現する力を高める授業	「セメント樽の中の手紙」と「電源工事現場」の比較読みを通して、ふるさとへの関心と読む力を高めた授業報告。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	宮城県	県立泉館山高等学校	小野寺基好	新学習指導要領を意識した、読解を深める評論の授業～3者での対話により読みを深める評論	言葉を活用する力を「語彙力」と定め、ペアワークを活用して自己の読みを深める授業報告。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	秋田県	県立秋田南高等学校	物部長幸	ふるさとの文学を読む～「秋田ふるさとの文学」の編集と実践例を通して	「ふるさとの文学」を使用し、文学を通してふるさとを身近に感じさせることとキャリア教育を目的とした授業報告。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告

読むこと	現代文	(公)	秋田県	県立大館高等学校	徳山由貴子	詩「サーカス」	秋田県東北地区国語教育研究大会公開授業記録。視覚教材の多用を生かした授業報告及び協議記録。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	秋田県	県立湯沢高等学校	高橋透	評論「失われた両腕」	秋田県南地区国語教育研究大会公開授業記録。評論の授業実践に対する協議や講評をまとめたもの。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	群馬県	県立太田女子高等学校	松平喜子	国語科学習指導案	評論「恐怖とは何か」の学習指導案。課題を字数制限内でまとめ、ペアワークを通して読解・表現力の向上を図る。	2013/3/31	上毛国語 第七十八号	群馬県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	群馬県	県立富岡東高等学校	木内信夫	2年「現代文」授業デザイン	「学び合い」を取り入れ、ペアワーク、グループワークを多用し、評論文の構成から内容を理解する授業展開。	2013/3/31	上毛国語 第七十八号	群馬県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	熊本県	熊本県立熊本工業高等学校	藤本絢也	『付箋を利用した授業実践とその考察』資料	課題への取組の共有・初読とその後の読みの深化の変化などに付箋を活用し、自他評価に活用した実践報告。	2013/10/1	くまもと 国語研究紀要 第47号(平成二十五年度)	熊本県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛媛県	愛媛大学教育学部	三浦和尚	豊かな文学世界の享受と言葉の力の獲得ー芥川龍之介「蜜柑」(高校一年)ー	小説学習指導においては、学習者に自己の生き方の振り返りさせ、新たな認識や言葉の力を獲得させる必要性を問うたもの。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会愛媛県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛媛県	愛媛県立今治北高等学校	吉住牧人	郷土の古典教材を用いた授業の一試案ー若き日の中江藤樹についてー	「高校生のための愛媛の文学」を活用して、地域文学・伝説・文化を探究していく授業実践報告	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会愛媛県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛媛県	愛媛県立川之江高等学校	合田裕美	二年生現代文における発展学習の試み	発展的学習を取り入れることで、学習者自身の思考力の伸長と意見発信などの相互交流を図った実践報告。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会愛媛県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(私)	愛媛県	新田高等学校	手塚俊廣	評論読解指導の試みー文章構造を意識してー	文章構造のうち、キーワードと主部・述部を意識して学習者に読ませることにより、読みの深化を試みた実践報告。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会愛媛県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	岐阜県	岐阜県立可児高校	川原正史	系統性、転移性を保障した「読むこと」の授業 ～『である』ことと『する』こととのクリティカルリーディング～	新学習指導要領の現代文Bでの言語技術教育的側面、中学校との学習の系統性が重視されていることから実践を行い、教科論・方法論の必要性を提唱している。	2014/1	会報 第52号	岐阜県高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	山口県	大津緑洋高校大津校舎	原文映	文学教材の読解	夏目漱石『こころ』を題材に配当時間十四時間中の十三時間目を研究授業として行った研究授業の報告。	2014/2/28	国語第七十三号	山口県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	山口県	大津緑洋高校大津校舎	原文映	評論文の読解による言語活動の充実	清岡卓行「失われた両腕」を題材に、書き手の「手」に対する思いの読解、書き手がなぜこのような文章を考えたとかを考察した研究授業の報告。	2014/2/28	国語第七十三号	山口県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	山口県	大津緑洋高校日置校舎	原文映	詩	中原中也「汚れつちまつた悲しみに」を題材に、音数律、繰り返し表現、俗語表現、比喩の使い方などに注目して内容理解、主題について考えることを行った研究授業の報告。	2014/2/28	国語第七十三号	山口県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	広島県	広島県立三原高校	山本美穂	評論文の読み方に関する指導	高校1年生「国語総合」の授業において、文章校正やキーワード・キーセンテンスを意識した要約する力の育成を行った実践。	2014/3/1	研究紀要(年報)55	広島県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	広島県	広島県立尾道北高校	船田陽子	全ての生徒に自ら進んで学習する意欲を高めさせる指導と評価の工夫	柏木博「『もの』の世紀」を題材に、疑問点を意識させること、話し合い活動を取り入れることで主体的な学習を意図した実践。	2014/3/1	研究紀要(年報)55	広島県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	山形県	山形県立庄内総合高等学校	太田恵里香	『詩歌との出会い』短歌	限られた文字数であるが、短歌では心情や情景について考え、思考力や想像力を培うことができることからグループワークやクラス発表を行った授業の実践報告。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国語教育研究協議会山形県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(私)	山形県	九里学園高校	鈴木精	理解を助け、知識を広げる授業工夫	生活や社会の動き、世界とのつながりなどを主体的に学び、考えていくことで、理解を自分のものとする授業展開を目指した実践の報告。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国語教育研究協議会山形県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	山形県	山形県立新庄北高校	石山隆雄	言語活動を中心とした読解力向上の試み～小説『羅生門』『富岳百景』を中心に	言語教育の充実が求められている中、言語活動によって教材にアプローチしていき、その上で、いかに生徒の読解力を向上につなげることを報告している。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国語教育研究協議会山形県高等学校教育研究会国語部会	実践報告

読むこと	現代文	(公)	東京都	都立橋高等学校	武田奈苗	フォトコラージュで鑑賞しよう～詩歌～	産業科高校の「作る」ことが好きという生徒の実態をもとに、メディアリテラシーとグループ活動を活用した実践。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	東京都	都立稔ヶ丘高等学校	山崎茂雄	カットイメージ読解法～小説を楽しんで読み、読解力をつけるには～	「カットイメージ」＝小説を絵物語にしたとき各自が思い描くコマの画」、をもとにした小説読解の授業法の実践報告。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	東京都	都立六郷工科高等学校	小川一美	「言語技術」を取り入れた小説の授業実践	「言語技術(三森ゆりか氏提唱)」を活用し、主体的な学習活動と思考力を学習者に獲得させる授業実践報告。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	岩手県	岩手県立盛岡第四高等学校	佐々木謙	小説「山月記」	平成二十五年度岩手県高等学校教育研究会国語部会春季大会公開授業指導案	2014/3/31	国語空間 第50号	岩手県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(私)	岩手県	盛岡誠桜高等学校	八重樫哲生	授業記録から考えたこと～「100万回生きたねこ」の読解を通して～	「授業記録」を丹念に取ることで、自己の教材観を客観視し、子どもたちと関わる授業を創る一助とした実践記録。	2014/3/31	国語空間 第50号	岩手県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	福井県	福井県立武生高等学校校定時制	三川智央	小説を(読む)ことと「心の理論」－他の視点に立つことが困難な生徒への支援と配慮－	視点を交えて読解することが困難な生徒に対し、「心の理論」を活用して具体的に支援する実践報告。	2014/3/31	国文学 2014 第50号	福井県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	千葉県	千葉県立若松高等学校	石川光男	「ころ」深読み	漱石が伝えたかったものとして特にKの生き方考え方の根拠となる資料を提示し、Kの人間像に迫っている。	2014/3/31	国語教育創刊五十一号記念特集号 研究と実践	千葉県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	静岡県	静岡県立三島北高校	野澤哲由	第1回授業研究会「評論教材の学習指導案・参考資料」	加茂直樹「環境思想を学ぶ人のために」を教材に、記述問題の解答作成と添削指導を行った実践の報告。	2014/3/31	平成25年度 静岡県高等学校国語教育研究会会報	静岡県高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	静岡県	静岡県立藤枝北高校	増田香里	第2回授業研究会「小説『夢十夜』学習指導案・参考資料」	『夢十夜』を題材に、作品中の表現を、自分の表現として用いて短い場面を描く、また、感じたことや考えたことを表現する活動を行った実践報告。	2014/3/31	平成25年度 静岡県高等学校国語教育研究会会報	静岡県高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立旭丘高等学校	村上広美	「名づけの魔力」言語について考える	対象は2年生で言語に対する理解を深め、あらたな問いをみつけることを目標にした授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立旭野高等学校	藤原智子	日本文化の雑種性	既習の評論をもとに「漱石に百年後の日本文化はこうだと報告する」というテーマで討論することを通じて、各自の日本文化についての考えを深める」ことを目標にした授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立半田高等学校	青木緑	1年国語総合「マルジャーナの知恵」	筆者の主張をとらえ、自分の意見をまとめ、グループで討議、発表する。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	浅井一彦	1年国語総合「コンクリートの時代」	筆者の論を整理した後、四人ずつのグループに分かれて話し合いを行い、各人に21世紀の具体的なありようを考えさせた。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立知立東高等学校	中村征義	2年現代文「山月記」	十句の連句形式で翻案し、出来上がった作品を鑑賞し、自己評価、相互評価を行う。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立国府高等学校	澤井祐哉	3年現代文「詩」	生徒同士の話し合いを通じて解釈と鑑賞を深めていく授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛知県	名古屋市立桜台高等学校	水野正朗	1年国語総合「棒」	グループ内での対話や自己開示、クラス全体での討論などの言語活動を中心とした授業展開にすることで、生徒たちの主体性を引き出した授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文	(私)	愛知県	名古屋経済大学市邨高等学校	市川庸輔	2年現代文「グレイの層」	幸子が自身で位置づけた「平凡を絵に描いたような暮らし」とはどのようなものかを、考えさせる授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立時習館高等学校	澤口文利	現代文の読解力養成方法の研究	キーセンテンスに基づいて現代文を読み取り、手順を踏んで記述式の課題に取り組んでいくことにより、論理的な思考力を養う方法について発表している。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	広島県	広島県立呉三津田高等学校	山本美穂	評論文の読み方に関する指導～要約指導の工夫～	評論文のキーワード、キーセンテンスを見つけさせ、要約文を作る活動を通し読みを深めさせる指導の報告。	2014/3/1	研究紀要55 平成25年度	広島県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと 書くこと	現代文	(私)	山形県	山形学院高校	井上達也、齊藤香、鈴木暁子、寒河江達雄、相澤尚美	協同的な学びを育むためのグループ活動	生徒同士の学び合いにより学ぶ意欲を喚起し、一人ひとりの学力を保障するために、グループ学習による協同の学びの実践を目指した五つの実践の報告。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国語教育研究協議会 山形県高等学校教育研究会国語部会	実践報告

読むこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立知多翔洋高等学校	中道豊彦	物語の授業における感想相互評価の関連分析	物語の感想を書き相互評価するという言語活動で主人公の心情や行動を読み取る力を養うとともに、質的・量的分析を駆使して生徒の物語読解状況を明らかにしている。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立刈谷東高等学校	押本径有	「定番教材」を用いた言語活動を通じた指導の在り方について	映画「舞姫」と小説「舞姫」の比較のもとに、文章を読んで「批評する」という言語活動を通して、作者(監督)の意図、さらには人間社会などについて考えを深めている。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	福島県	あさか開成高等学校	菅野博	山田詠美「海の方の子」授業実践ノート	国語総合の山田詠美「海の方の子」授業実践ノート。	2007/12/31	平成17年度研究紀要	福島県南高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	福島県	船引高等学校	佐藤智子	「生徒の主体的な活動を取り入れた現代文の授業研究～ワークシートの工夫を通して～」	生徒の個性を授業に生かすためのワークシートの工夫に基づいた授業の実践報告。	2007/12/31	平成17年度研究紀要	福島県南高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	福島県	白河実業高等学校	清野喜教	経験者研修(十年研)を迎えての授業改善の試み	生徒が自ら考え参加する授業を目指した実践報告。	2007/12/31	平成17年度研究紀要	福島県南高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	広島県	広島県立尾道北高等学校	船田陽子	評論「もの」の世紀	難解な語彙を含む評論を、疑問点を意識させる、話し合い活動を取り入れるという工夫をしつつ行った指導の報告。	2014/3/1	研究紀要55 平成25年度	広島県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文 古典	(公)	秋田県	秋田県大館鳳鳴高校	能美政通 高谷健士	公開授業・協議	詩歌「地球へのピクニック」「幻を見る人」「的」「天井観測」の鑑賞文作成の授業、『徒然草』『ある人、弓射ることを習ふに』の二つの公開授業の指導案ならびに協議。	2014/3	研究紀要 第五十号	秋田県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	現代文 古典	(公)	秋田県	秋田県立男鹿海洋高校	正中加代子 佐藤誠男	公開授業・協議	調べ学習とグループ発表による唐詩の公開授業、『こころ』を題材にした公開授業と、その協議。	2014/3	研究紀要 第五十号	秋田県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	国語総合 (現代文)	(公)	群馬県	群馬県立桐生高等学校	武島美智子	作品中の様々な表現技巧や効果に着目して登場人物の心情をとらえる。	「城の崎にて」をICTを使用しながら六時間で取り組んだ学習指導案を紹介。	2014/3/31	上毛国語 第七十九号	群馬県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	福島県	会津第二高等学校	神保徳恵	「進学等で古典を必要としない生徒に対する興味関心を喚起する授業の工夫について」	進学等で古典を必要としない生徒に対する、分かりやすく、楽しい古典の授業の実践。	2007/12/31	平成19年度研究紀要	福島県高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	古典	(公)	千葉県	千葉県立薬園台高等学校	板倉龍一	古典に親しむ授業の工夫	疑似作品「創作」と作品を「演じる」ことを通じて古典を身近なものに感じることができるような授業実践報告	2013/3/31	国語教育創刊五十号記念特集号 研究と実践	千葉県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	徳島県	徳島県立阿波高校	橋本典子	古典に親しみ理解を深めさせるための試み	生徒の古典に対する関心や意欲を引き出し、古典に主体的に親しむ態度を育てることを試みた授業実践の報告。	2014/3	平成25年度機関誌 国語 第25号	徳島県高等学校教育研究会国語学会	実践報告
読むこと	古典	(公)	鹿児島県	鹿児島県盲学校	池田春花	『方丈記』を読み深め、学習者のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする	理解力(読解力)と伝える内容を創造する力を育成していくことを目指した盲学校での実践。	2014/3	国語鹿児島51号	鹿児島県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	秋田県	秋田県立大曲高校	佐々木繁樹	東北大会研究発表「熟語を活用した漢文指導の提案～現代語との接続の観点から～」	漢文学習を通して現代語の力を鍛えることを模索し、「熟語を活用」した指導法の整理と提案を「虎の威を借る狐」等を示しながら	2014/3	研究紀要 第五十号	秋田県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	広島県	広島県立三次高校	佐々木章江	言語活動を活用した、思考力・判断力・表現力の育成を図る授業の創造	正岡子規「送夏目漱石之伊予」を題材に、作者の心情を理解させるとともに、漢詩が自分の感情を表す手段として使われていたことを指導した実践。	2014/3/1	研究紀要(年報)55	広島県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	広島県	広島大学附属高校	朝倉孝之	主体的に学び、確かな言語能力を身に付ける国語科学習指導の工夫	李白「静夜思」を題材に、漢詩と日本語との結びつきに注目させ、普段用いている言葉を振り返ることで新しい世界が開くことを生徒に実感させようとした実践。	2014/3/1	研究紀要(年報)55	広島県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	岡山県	岡山県立岡山朝日高校	海本真理子	「読むこと」の力をつけるために一関連性の中で思考を広げる	「文中間・文章間」「場面間」「人物間」「場面」と(歴史的)背景」「作品と自己」に関連性はあり、その共通点・相違点を考えることにより場面や文全体の内容把握、作品理解・自己理解につながるとし、『枕草子』を題材に行った実践の報告。	2014/3/28	平成二十五年 岡山高校国語50	岡山県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	静岡県	静岡県立磐田南高校	駒形一路	サイエンス探求の指導実践「科学の目で読む古典」	SSH事業の一環として学校設定科目として設けた科目の一分野における、古典作品を科学的な視点でとらえた実践報告。	2014/3/31	平成25年度 静岡県高等学校国語教育研究会会報	静岡県高等学校国語教育研究会	実践報告

読むこと	古典	(公)	静岡県	静岡県立掛川東高校	堀尾恵美子	第3回授業研究会「古文『和泉式部日記』学習指導案・参考資料」	『和泉式部日記』『夢よりもはかなき世の中』と『陽炎日記』や『土佐日記』とを読み比べて、それぞれの特徴を説明させた実践。	2014/3/31	平成25年度 静岡県高等学校国語教育研究会会報	静岡県高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	古典	(公)	佐賀県	佐賀県立唐津商業高校	木村貴子、石橋明彦、白石健太郎、岡本長子、正司亮子、神田芙美子	想像力を育てる古文の読みの指導 ～自分・他者の感じ方に気づく「書く」活動を通して～	想像力を心情的な側面、論理的な側面から育成することを目指した授業実践の報告。	2014/5/1	国語さが第52集	佐賀県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	佐賀県	佐賀県立厳木高校	山口信介	古典に親しむ姿勢を育む指導の工夫 —言語活動の場を通して—	古文読解にグループ討議、台本作成及び演劇発表、相互評価等を取り入れて主体的能動的な学習の実践報告。	2014/5/1	国語さが第52集	佐賀県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古典	(私)	佐賀県	敬徳高校	大塚義徳	日本の風情を理解する —鹿の鳴き声の捉え方の違いを通して—	写真の比較や本文の把握により、日本の風情について自分の考えをもたせ、風流心を育むことを意図した授業実践。	2014/5/1	国語さが第52集	佐賀県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	佐賀県	佐賀県立唐津青翔高校	古川美穂子	現代語での書き換え学習による古典作品の理解	読解後に物語を再構築し、現代語の文章で書きかえることで、伝統文化への興味関心を深めさせるとともに表現力を向上させる実践。	2014/5/1	国語さが第52集	佐賀県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	佐賀県	佐賀県立唐津東高校、佐賀県立唐津西高校	梅崎かほる、清水千秋	日本人の風流心について考える	日本人の風流心をテーマとした作品や和歌の理解、創作文の作成を通して風流心を育むことを目指した実践。	2014/5/1	国語さが第52集	佐賀県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	広島県	広島県立呉三津田高等学校	中村忠夫	『源氏物語』『若紫』—読解から登場人物のその後の言葉の創作まで—	光源氏が若紫を引き取りたい旨を尼君に申し出る際の言葉を考え、古文に直す活動を通じた授業の実践報告。	2014/3/1	研究紀要55 平成25年度	広島県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	広島県	広島県立国泰寺高等学校	大西佐織	人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえる力を高める学習指導の工夫	人間や社会、自然などに関する同じジャンルの古典を読み比べ、明確な支店をもって表に整理することを通して力を高めるとい	2014/3/1	研究紀要55 平成25年度	広島県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	福島県	福島商業高等学校	安西金造	『ことばの力』体験させる「古文」の授業を目指して—『大鏡』の「影を踏まで、面をや(は)踏まぬ。」の指導を事例にして—	『大鏡』の「影を踏まで、面をや(は)踏まぬ。」の指導を通して、「ことばの力」を体験させる授業について述べる実践報告。	2007/12/31	平成19年度研究紀要	福島県高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	古文	(公)	東京都	都立富士高等学校	古宮里枝	「丹波に雲といふ所あり」(徒然草)	他教材とあわせて読むことにより、基本的読解力を養い、古典作品への関心を広げることが狙いとした授業実践報告。	2011/3/31	研究紀要第四十九集 平成22年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	古文	(公)	東京都	都立浅草高等学校	益本光章	国語科におけるICTを活用した授業の実践	ICTの利点である視覚的効果を生かして古文の授業で具体的に活用した授業実践及び成果と課題報告。	2011/3/31	研究紀要第四十九集 平成22年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	古文	(公)	東京都	都立青梅総合高等学校	宗京少織	『平家物語』の異本を読み比べる	注の活用やグループ活動を効果的に取り入れ、異本の考察を通し生徒の主体的な読みを引き出す実践報告。	2012/3/31	研究紀要第五十集 平成23年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	古文	(公)	秋田県	県立秋田高等学校	土門高士	「ふるさとの文学」を通して、目的や課題に応じて文章を的確に理解する力を育て、言語文化に対する関心を深める授業	「おくのほそ道」を取り上げ、大学学部レベルの授業を意識し、読解を深めることに挑戦した授業報告。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	青森県	県立青森西高等学校	清野耕治	郷土に関わる文献史料の教材化～菅江真澄の紀行文を読む授業	授業実践を踏まえ、菅江真澄の紀行文の教材化に関し、問題点や改善点をまとめたも	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	山形県	県立南陽高等学校	大内清輝	古文の授業教材に百人一首を採用する試み～百人一首・和歌を通じて文法と内容の結び付きを確認し、主体的な言語活動を行	生徒の興味関心を生かし、百人一首を題材に、主体的な言語活動と文法の再確認を試みた授業報告。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	群馬県	県立太田女子高等学校	澤田薫	国語科学習指導案	『伊勢物語』『芥川』の学習指導案。心情の発露として和歌の位置づけを重視し、それを理解させる授業展開。	2013/3/31	上毛国語 第七十八号	群馬県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	熊本県	熊本県立第一高等学校	西村佳美	古典入門期における音読を活用した指導	ペア音読や相互評価を取り入れ、古典入門期に学習者の興味・関心を高める工夫をした実践報告。	2013/10/1	くまもと 国語研究紀要 第47号(平成二十五年度)	熊本県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(私)	熊本県	慶誠高等学校	大野健久	古典古文識別指導実践例	古典文法の識別演習において、活用できる用例を紹介したもの。	2013/10/1	くまもと 国語研究紀要 第47号(平成二十五年度)	熊本県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	愛媛県	愛媛県立伯方高等学校	上川良子	表現力の向上を目指した古典文法の指導について	現代文に、古語訳をつけるという学習活動をとおり、古典文法の理解や定着を図る授業実践。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛県国語国文学会 愛媛県高等学校教育研究会国語部会	実践報告

読むこと	古文	(公)	愛媛県	愛媛県立大洲高等学校	松井由紀子	文法事項の定着を図るための指導と評価の工夫	文法の学習において、反復学習可能な教材の開発と小テストの相互評価を取り入れ、意欲の向上を図る実践報告。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会 愛媛県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	石川県	石川県立金沢伏見高校	小檜山由美子	『無名草子』『文』	『無名草子』『文』を通して、キーセンテンスと語り手の評価を整理した上で、昔の手紙とメールの共通点や相違点を考えさせる実践	2014/3/1	国語研究第51号	石川県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	広島県	広島県立呉三津田高校	中村忠夫	古典(古文)「小柴垣のもと」	生徒の得意な面(本文からの発展的な思考)と不得意な面(読解スキル)をともに向上させるために、現代語で考えた心情を古文に直すことを試みた実践。	2014/3/1	研究紀要(年報)55	広島県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	広島県	広島県立広島国泰寺高校	大西佐織	思想や感情を的確にとらえる力を高める学習指導の工夫	同じジャンルの文章を読み比べ、明確な視点のもとでまとめるという古典Bにおける学習指導の工夫を行った実践。	2014/3/1	研究紀要(年報)55	広島県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
読むこと	古文	(私)	山形県	羽黒高校	菅原直子	お七と吉三郎『好色五人女』	作品を味わい、そのメッセージを受け止め、当時の人々の心情を推し量り、現代に生きる自分たちの心情と重ね合わせていくことを意図した実践の報告。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国語教育研究協議会 山形県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	山形県	山形県立坂田東高校	庄司葉子	互いに学び合おうとする授業を目指して～グループ学習の効果と課題	生徒が能動的に学ぶことを目指して、グループ学習形式で『源氏物語』一単元を読んだ実践の報告。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国語教育研究協議会 山形県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	東京都	都立国際高等学校	秋山樹里	教材研究『伊勢物語』「東下り」	「東下り」の章段について、板書やプリント等の工夫について、授業者の3年間の実践をまとめたもの。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	古文	(公)	東京都	都立浅草高等学校	山際咲清香	『伊勢物語』「芥川」「あづさ弓」授業実践報告—地の文と和歌の相関を中心に—	「芥川」と「あづさ弓」の授業実践での生徒の反応を詳細に紹介し、教材研究の際の留意点をまとめたもの。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	古文	(公)	東京都	都立調布南高等学校 都立八王子桑志高等学校 都立飛鳥高等学校 都立一橋高等学校	高橋紀子 永見圭 村岡順牛 藤井ゆき	伝統的な言語文化の指導の充実—古典への興味関心を高める指導—	活用型の授業を通し、思考力・表現力を伸ばすことで、古典に対する興味関心を引き出す4つの実践事例報告。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	古文	(公)	岩手県	岩手県立盛岡第四高等学校	石川晶子	随筆「世に語り伝ふること」	平成二十五年度岩手県高等学校教育研究会国語部会春季大会公開授業指導案	2014/3/31	国語空間 第50号	岩手県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	岩手県	岩手県立花巻南高等学校	須藤友子	随筆「養和の飢饉」	平成二十五年度岩手県高等学校教育研究会国語部会秋季大会公開授業指導案	2014/3/31	国語空間 第50号	岩手県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	千葉県	千葉県立佐倉高等学校	岩間深雪	「古文を読む力」を身に付けさせる授業の工夫	形容詞や形容動詞の本義から表現者がどのような思いを伝えたいのかを考えさせるとともに生徒同士で説明し合える授業作りをし	2014/3/31	国語教育創刊五十一号記念特集号 研究と実践	千葉県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	群馬県	群馬県立桐生高等学校	藤生卓也	和歌に込められた心情や情景を読み取り、意見発表する。	「伊勢物語」「渚の院」を三時間で取り組んだ学習指導案を紹介。	2014/3/31	上毛国語 第七十九号	群馬県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	群馬県	群馬県立高崎女子高等学校	荒井充夫	進学校における古文補習教材の試み	受験指導プラスアルファによって目先の国語力を超えた真の国語力養成につなげることが可能であったとした二つの補習教材の紹介	2014/3/31	上毛国語 第七十九号	群馬県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	愛知県	愛知県立江南高等学校	荒川敦子	1年国語総合「徒然草」	徒然草第十一段「神無月のころ」、「この木なからましかば」に込められた筆者の思いを読み取る。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	愛知県	愛知県立半田高等学校	岡部陽子	2年古典「平家物語」	音読によって「平家物語」独特のリズム感や、場面によるリズム変化を体感した後、現代語訳でもそのリズム感を失わないようにさ	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	日高千浩	1年国語総合「伊勢物語」	当時の恋愛や男女の生き方もとらえることができる教材として「和歌」を中心とし、それぞれの和歌の心情を生徒に話し合わせた。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	小笠原章・田中広子	3年古典「源氏物語」	班ごとに読解問題を話し合せて考えさせ、話し合った結果を発表し合い、より深い理解へと進めた授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	愛知県	愛知県立知立東高等学校	野々山由佳	1年国語総合「伊勢物語」(梓弓)	現代語訳を読み比べることで、和歌に書かれた心情をより深く理解することを目標とし	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告

読むこと	古文	(公)	愛知県	愛知県立国府高等学校	杉本義広	1年国語総合「和歌」	和歌の導入として、できるだけ身近な作品を通して、和歌に親しませ、和歌の役割も考えさせることができる授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	古文	(私)	愛知県	椛山女学園高等学校	八田一平	3年古典「雨月物語」	「KWLチャート」を活用し古典の内容やその思想、感情について考えることをねらいとした授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	古文	(私)	愛知県	名古屋経済大学市邨高等学校	川合滝雄	1年国語総合「短歌・俳句」	グループの担当する短歌・和歌・俳句の背景をipadを使って調べ、詠者の置かれた状況やその時の心情について、グループで検討を深め、各自でワークシートにまとめさせ	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	愛知県	愛知県立春日井南高等学校	近藤裕	表現する言語活動を通して読む力を高める指導	物語の「男女」の心理変化を、和歌を翻案(脚本化)するという言語活動を通して、生徒自らが内容を丁寧にたどり、深く読み味わう力を養うことに対する発表。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	東京都	都立北多摩高等学校	小川優	「管鮑の交わり」(十八史略)	本教材の他に『史記』・『管子』の資料を合わせ、管仲と鮑叔の関係性を学習者に考えさせる授業実践報告。	2011/3/31	研究紀要第四十九集 平成22年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	東京都	都立荒川工業高等学校	山際咲清香	「渾沌」による授業実践報告—「渾沌」はなぜ死んだのか—	渾沌が死んだ理由を考えさせることにより、生徒と作品の接点を作り、生徒の主體的な活動を促した授業実践報告。	2011/3/31	研究紀要第四十九集 平成22年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	秋田県	県立秋田高等学校	小松直樹	古典としての漢文を目的や課題に応じて的確に理解する力を育て、ものの見方、感じ方、考え方を深める授業	段落ごとのタイトルづけをもとに、付箋の活用とグループ活動を取り入れた「長恨歌」の授業報告。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	岩手県	県立花巻北高等学校	高橋直樹	漢文における言語活動への取り組み～登場人物の生き方へ迫る～	「項王自刎」の脚本化、「漁父辞」の小論文作成の言語活動を通し、主體的な取組への転換を図った授業報告。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	秋田県	県立湯沢高等学校	後藤理子	古典 道家・法家の思想「老子」	秋田県南地区国語教育研究大会公開授業記録。「老子」の韻文面に着目した授業報告及び協議記録。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	東京都	都立江北高等学校	北久保友希	漢文入門「守株」の授業の工夫	漢文入門期の生徒への動機づけとして、認知心理学のスキーマ理論を利用し、出典を活用した授業実践。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	岩手県	岩手県立盛岡第四高等学校	小澤光悦	文章「赤壁賦」	平成二十五年度岩手県高等学校教育研究会国語部会春季大会公開授業指導案	2014/3/31	国語空間 第50号	岩手県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	岩手県	岩手県立花巻北高等学校	高橋直樹	漢文における言語活動の取り組み～登場人物の生き方へ迫る～	「項羽本紀」項羽自刎の脚本化や「漁父辞」の意見文など、漢文指導における言語活動の授業実践報告。	2014/3/31	国語空間 第50号	岩手県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	岩手県	岩手県立花巻南高等学校	小田島綾	唐詩「唐詩一十首」	平成二十五年度岩手県高等学校教育研究会国語部会秋季大会公開授業指導案	2014/3/31	国語空間 第50号	岩手県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	千葉県	千葉県立千葉東高等学校	肥田博之	漢文を読む意欲を高める授業展開の研究	ICTの活用や漢文学習の意義を理解させるために班学習による話し合いをさせている	2014/3/31	国語教育創刊五十一号記念特集号 研究と実践	千葉県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	愛知県	愛知県立旭丘高等学校	瀬尾学	『史記』鴻門之会を『漢書』との比較を通して読む	『史記』と『漢書』の歴史記述の特色を、作者の表現意図、歴史観という観点で話し合い、『史記』と『漢書』についての批評文を書かせている。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	愛知県	愛知県立旭野高等学校	井上このみ	白水素女	2年生を対象。受身・疑問・限定などの句形部分を正しく読み、口語訳できるようにすることを目標とした授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	佐々木聡	1年国語総合「売油翁」	教科書本文では省略されている一文を読むことを通じて技の単なる熟練を超える高い境地に思いを致すことができる授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	橋本薫	3年古典「史記」(滎池の会)	漢文の授業での学習が現代社会を考える上でも有効なことを気づかせ、現代社会で求められる資質を考える際に大いに役立つことのできる授業。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	愛知県	愛知県立津島東高等学校	酒井規史	話し合いを通して「読む力」を高める指導	「性善」「性悪」を読み比べ、グループでの話し合いを通して両者の主張や例話の妥当性を検証し、自分の意見を小論文にまとめることで、文章を論理的に読む力を高める。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告

読むこと	漢文	(公)	広島県	広島県立三次高等学校	佐々木章江	正岡子規「送夏目漱石之伊予」	子規の心情を捉えた上で、漱石の心情を押し量ることを目標とした授業の提案。	2014/3/1	研究紀要55 平成25年度	広島県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	漢文	(公)	広島県	広島大学付属高等学校	朝倉孝之	李白「静夜思」	詩人の望郷の思いを読み取るとともに、未知の世界を経験させてくれる文学、言葉について実感させることを目標とした授業の指	2014/3/1	研究紀要55 平成25年度	広島県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	その他	(公)	兵庫県	兵庫県立姫路北高等学校	小島眞理子	「お夏清十郎から姫路城まで」～学校設定科目「郷土の文学」での挑戦～	学校設定科目「郷土の文学」にて、姫路城にまつわる逸話を学ばせた実践の報告	2011/3/31	兵庫国漢 第57号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと 書くこと	その他	(公)	兵庫県	兵庫県立龍野高等学校	射延章浩	「読み」から「書き」につなげる授業実践	1年次の小論文指導における、「読み」から「書き」につなげる授業実践の報告。	2011/3/31	兵庫国漢 第57号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
言語活動	現代文	(公)	熊本県	熊本県立東稜高等学校	塘岡綾子	図書館を利用した、探究的な学習指導—言語活動の充実を目指して—	「夢十夜」を、読むことと書くことを運動させ、学習者の内発的動機を喚起し、積極的な授業参加を促した実践。	2013/10/1	くまもと 国語研究紀要 第47号(平成二十五年度)	熊本県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
言語活動	現代文	(公)	富山県	富山県立高岡南高等学校	蟹谷真佐子	高岡南高校国語科の取り組み～言語活動を通して生徒が主体的に取り組む授業～	グループ活動→全体の共有→個々の読解力向上へと学習者の主体的な活動をステップアップさせていく実践報告。	2014/3/31	富山県高等学校教育研究会国語部会 研究紀要 第五十二号 平成二十六年三月	富山県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
言語活動	現代文	(公)	岩手県	岩手県立盛岡南高等学校	川崎博子	岩手県立一戸高等学校における毎日十分新聞課題への取り組み	生徒の家庭学習として取り上げた、新聞記事を活用した言語活動の5年間の実践記録をまとめたもの。	2014/3/31	国語空間 第50号	岩手県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
言語活動	現代文	(公)	福井県	福井県立金津高等学校	石谷一成	目標を実現するための言語活動の実践	定番教材を中心に、班での話し合い活動や書く活動を取り入れ、生徒の思考力・判断力・表現力を伸ばす実践。	2014/3/31	国文学 2014 第50号	福井県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
言語活動	古文	(公)	愛媛県	愛媛県立八幡浜高等学校	吉良千寿	ICTを用いた授業の実践	句会ライブの実践を、ICTの活用で展開した報告や電子黒板を活用した古今和歌集などの実践報告。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会 愛媛県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
言語活動	古文	(公)	東京都	都立本所高等学校	山口正澄	「古文を楽しむ言語活動～2つの実践から学んだこと～」	「古文訳でAKB48の歌を歌う」という言語活動と「和歌を31首の現代語訳で書き換える」という2つの実践報告。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
言語活動	言語活動	(公)	東京都	都立板橋有徳高等学校	倉部康	論理パズルを活用した実践の取り組み～言語活動の重視～	論理パズルを活用し、学習者に論理的思考力と順番を意識して説明する力を獲得させる授業実践報告。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
その他	現代文	(公)	長野県	長野県立高遠高等学校	石城正志	極私的な「山月記」の読み	「山月記」が高校時代に読むべき作品であることを様々な視点から論じている。	2013/3/31	研究紀要 第十号	長野県国語国文学会	実践報告
その他	古文	(公)	秋田県	県立大館高等学校	吉岡藤美	古典「枕草子」	秋田県東北地区国語教育研究大会公開授業記録。敬語の授業実践に対する協議や講評をまとめたもの。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
その他	その他	(公)	東京都	都立千早高等学校	廣瀬愛	「国語総合」の指導と評価の工夫—フロンティア版「年間指導と評価の計画」の実践から—	「国語総合」の指導と評価の計画の計画」の汎用性・実用性を都立千早高校の実践で検証した実践報告。	2010/3/31	研究紀要第四十八集 平成21年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
その他	その他	(公)	東京都	都立国立高等学校 都立橋高等学校	松原志保 小澤貴雄	ICT機器を活用した国語の授業と指導の工夫	現代文・古典の両分野において、ICTの活用により、学ぶ楽しさの実現と自ら学ぶ意欲を向上させる授業実践報告。	2010/3/31	研究紀要第四十八集 平成21年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
その他	その他	(公)	東京都	都立鷺宮高等学校	荒木敦史	『本を使う』授業と読書推進活動～読書推進モデル校実践報告～	学校司書・教科・公立図書館と連携し、読書活動の質を「読む読書」から「使う読書」へと変化させた実践報告。	2012/3/31	研究紀要第五十集 平成23年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
その他	その他	(公)	東京都	都立橋高等学校	小澤貴雄	国語科指導におけるICTの活用～学習の効果を高めるために～	学習者からのアンケート分析をもとに、今後のICT活用の方向性と課題についての実践	2012/3/31	研究紀要第五十集 平成23年度	東京都高等学校国語教育研究会	実践報告
その他	その他	(公)	長野県	長野県松本筑摩高等学校	水野欽透	授業のユニバーサルデザイン化	授業を行う際の指導方法の工夫を時間の構造化、情報伝達の構造化、参加の促進、授業内容の構造化の四つの視点で述べて	2013/3/31	研究紀要 第十号	長野県国語国文学会	実践報告
その他	その他	(公)	愛媛県	愛媛県立南宇和高等学校	上甲啓介	言葉に興味・関心を持たせるための取組	幅広い学力層とさまざまな進路先へ対応するために、学習者にとって必要な言語能力を系統的に育成する指導法。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会 愛媛県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
その他	その他	(私)	宮城県	聖和学園高等学校	森田宏彦	「国語リスニングテストの試みと語句連結型設問の方法を巡って」	「羅生門」「山月記」「沖縄の手記から」を教科書を開かせないで耳からの情報のみで問いに答えさせていくやり方の紹介。	2014/3/31	研究集録 第55号	宮城県高等学校国語教育研究会	実践報告
その他	その他	(公)		愛知県立明和高等学校	笹山悦子	学校図書館を利用した定時制での言語活動実践	4年間を通して、学校図書館のしくみを学びながら、図書館のリソース教材を活用した協同学習を実施。適切な言語表現能力の育成と自律的な学習態度の向上を図るための	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告

その他	その他	(公)	愛知県	愛知県立瑞陵高等学校	黒田あつ子	ことばの力について考える	アニメーションをナレーションなしとナレーション付き二通りで鑑賞し、討論と作文を通してことばについてどこまで問いを掘り下げられるかにチャレンジしている。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
その他	その他	(公)	愛知県	愛知県立日進西高等学校	小林恭子	高等学校新入学生徒の学力に関する研究	「新入生国語学力調査問題」の変遷を報告し、高等学校における国語学力の課題を分析している。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
その他	その他	(公)	愛知県	愛知県立津島北高等学校	山田文彦	デジタル化で言語活動の充実を	電子黒板を気軽に楽しく効果的に活用する日常的ノウハウを公開している。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
その他	その他	(公)	愛知県	愛知県立中村高校	加藤伸夫	Web版愛知県文学資料館について	インターネット上で愛知にゆかりのある文学作品を紹介し、国語の授業で使用できる「単元化例」を示して、授業への応用を提案して	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
その他	その他	(公)	愛知県	愛知県立杏和高等学校	村井敬子	短歌を詠む・短歌を味わう	短歌を創作する喜びを経験させるとともに、自分の歌を説明したり他者の歌を批評したりすることで、国語力を多角的に向上させることをめざしている。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
その他	その他	(公)	愛知県	愛知県立岡崎西高等学校	有馬彰吾	言語活動を通して書く力を高める指導	現代日本語書き言葉均衡コーパス「少納言」を利用して、書き言葉と話し言葉および類義語の使い分けについて論じるという言語活動を通じ、説明や意見を書く力を養う。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
その他	その他	(公)	愛知県	愛知県立一色高等学校	渋谷康雄	古語形容詞のマクロ的六分類認識法による「見る」「思ふ」に着目した読解の試み	形容詞の成り立ちをもとに「見る」「思ふ」に着目した読解法によって、従来の敬語、動詞、助動詞中心の読解に表れない「語りの共感性を汲む新たな言語活動」を提案して	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
その他	その他	(公)	愛知県	愛知県立豊田北高等が校	安藤直也	インタビューを通して、相手や目的に応じた「話す・聞く」力を養う	級友および社会人に対してインタビューを行うという言語活動を通して、目的や場に応じた	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
その他	その他	(公)	愛知県	愛知県立豊田南高等学校	水野秀則	言語活動充実への「高校3年間を見通した」組織的な取り組み	高校3年間の見通しの上に立ち、授業アンケート等のデータを参考にしつつ、さまざまな言語活動に関する指導を計画的・組織的に行うという実践例を報告している。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
その他	その他	(公)	愛知県	愛知県立南工業高等が校	安井茂雄	大学生とのグループ学習やディベート指導を通して読みを深める指導	大学生との様々な言語活動により、教材所収の「食」についての情報を収集することで新たな視点から教材を見つめ直し、自己に引きつけて考えることができるような読解力	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
その他	その他	(公)	愛知県	愛知みずほ大学瑞穂高等学校	高橋進	「もの」と「もの」を詠む俳句	「即物具象」の方法を使って生徒に俳句を作らせ、句会を開くことによって、表現する力・深く読み味わう力を養わせている。	2015/3/6	全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会	愛知県国語教育研究会高等学校部会	実践報告
その他	その他	(公)	広島県	広島県立神辺旭高校	山田和夫	電子黒板を活用した漢詩の授業～思考力・判断力の育成を目指して～	韋応物「秋夜寄丘員外」を題材に、提示された口語訳、及び原文をもとに詩の解釈の妥当性を個人、グループで考え深めていく過程を通じて、詩を読み、世界を創造する面白さに触れさせることを意図した実践。	2014/3/1	研究紀要(年報)55	広島県高等学校教育研究会 国語部会	実践報告
その他	その他	(公)	千葉県	千葉県立我孫子東高等学校	伴火穂	ユニバーサルデザインを目指した授業の工夫	プリントを活用して、様々な生徒の能力に応じた授業作りをしている。	2013/3/31	国語教育創刊五十号記念特集号 研究と実践	千葉県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
その他	その他	(公)	福島県	橘高等学校	島貫真	「国語力を育てるための日常的な試み」-国語通信・学級文庫・書評ノート・確認テストなど-	日々の授業の中で行っている試みを紹介し、「国語力を育てる」ことについて考える契機としようとする実践報告。	2007/12/31	平成19年度研究紀要	福島県高等学校国語教育研究会	実践報告
その他	その他	(公)	福島県	南会津高等学校	遠藤和一	基礎学力向上及び家庭学習の定着、自学自習のきっかけとなるような漢字指導の実践	基礎学力向上及び家庭学習の定着、自学自習のきっかけとなるような漢字指導の実践	2007/12/31	平成19年度研究紀要	福島県高等学校国語教育研究会	実践報告
その他	その他	(公)	福島県	田村高等学校	柗田陽一	生きる力をはぐくむ	ことば、特に漢字の誤答に注目し授業のあり方について述べたもの。	2007/12/31	平成17年度研究紀要	福島県南高等学校国語教育研究会	実践報告
その他	その他	(公)	広島県	広島県立広島井口高等学校	永尾和子	国語科の指導におけるICTの効用	現代文の授業におけるICT活用とその「ねらい」、利用するときの留意点、問題点など。	2014/3/1	研究紀要55 平成25年度	広島県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
その他	その他	(公)	千葉県	千葉県立松戸南高等学校	金子和男	「伝え合う力」を育むための授業作り	ソーシャルスキルトレーニング(SST)理論に基づいた取り組みの紹介。	2014/3/31	国語教育創刊五十一号記念特集号 研究と実践	千葉県高等学校教育研究会国語部会	実践報告

【論文・講演など】

領域 テーマ	分野 (科目)	所属		氏名	タイトル	内容	発行 年月日	収録冊子名	冊子発行者	分類	
話すこと	表現	(公)	宮城県	宮城県立大河原商業高等学校	田所純一	先生、あなたは私から何を学びましたか	スピーチの授業を通して生徒から学んだことを紹介。	2014/3/31	研究集録 第55号	宮城県高等学校国語教育研究会	論文
書くこと	現代文	(公)	山形県	山形県立米沢工業高校	田中千景	自らを励まし続ける言葉 ～座右の銘をテーマにしてエッセイを書く～	生徒が自信をもって進路実現を目指し、その後の人生のためにもなる言葉を育てようとした実践の報告論文。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国語教育研究協議会 山形県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(公)	愛知県	愛知県立知多翔洋高校	中道豊彦	生徒の感想相互評価を用いた物語の授業の基礎構造記述の試みー新美南吉『おじいさんのランプ』によるー	生徒の教材理解を表現させ、その相互評価から物語の授業を支える基礎構造を明らかにした研究論文。	2010/3/31	国語教育研究誌第46号	愛知県国語教育研究会 高等学校部会	論文
読むこと	漢文	(公)	神奈川県	神奈川県立愛川高校	上野裕人	唐詩における曹植・丕詩の影響についてー白居易の詩を中心としてー	白居易の詩が、三国時代の魏の曹植・丕詩の詩から、表現や構成においてどのような影響をうけているかについて考察した論文。	2010/11/15	かながわ高校国語の研究第46集(国語部会創立60周年特集号)	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(公)	神奈川県	神奈川県立磯子工業高校	實廣慶三	梶井基次郎「桜の木の下には」はソナタ形式で書かれている！	清岡卓行「失われた両腕(ミロのヴィーナス)」その魅力と危うさ	2010/11/15	かながわ高校国語の研究第46集(国語部会創立60周年特集号)	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(公)	神奈川県	神奈川県立横須賀高校	村田克也	清岡卓行「失われた両腕(ミロのヴィーナス)」その魅力と危うさ	清岡卓行「失われた両腕(ミロのヴィーナス)」その魅力と危うさ	2010/11/15	かながわ高校国語の研究第46集(国語部会創立60周年特集号)	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	論文
読むこと	古文	(公)	神奈川県	神奈川県立松楊高校	太田美和子	『狭衣物語』母代像のおもしろさ	『狭衣物語』の今姫君の母代の人物像を、伝本間での描写の違いから分析した論文。	2010/11/15	かながわ高校国語の研究第46集(国語部会創立60周年特集号)	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	論文
読むこと	その他	(私)	神奈川県	横浜雙葉高校	田中栄一郎	断髪考～『天空の城ラピュタ』のシータと『ハウルの動く城』のソフィー	ジブリ作品のシータとソフィーの断髪シーンにはどのような意味が込められているのか考察した論文。	2010/11/15	かながわ高校国語の研究第46集(国語部会創立60周年特集号)	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	論文
読むこと	漢文	(公)	神奈川県	神奈川県立横須賀高校	村田克也	漱石作品から漢文教材へー漢文単元への学習意欲を喚起するみちすじ	道家思想から夏目漱石「現代日本の開化」への思想的な流れについて明らかにした研究論文。	2012/11/15	かながわ高校国語の研究第48集	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	論文
読むこと	漢文	(公)	神奈川県	神奈川県立愛川高校	上野裕人	唐詩における曹植・丕詩の影響についてー李白の「史司馬の崔相公の幕に赴くを送る」などの詩を中心としてー	李白の詩が、三国時代の魏の曹植・丕詩の詩から、表現や構成においてどのような影響をうけているかについて考察した論文。	2012/11/15	かながわ高校国語の研究第48集	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	論文
読むこと	その他	(私)	神奈川県	横浜雙葉高校	田中栄一郎	宮崎駿監督『ハウルの動く城』における契約場面の一考察	宮崎駿『ハウルの動く城』のハウルの契約場面が、「星の子を飲む」行為であることから、宮崎作品における契約と飲食の関係を探った研究論文。	2012/11/15	かながわ高校国語の研究第48集	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(公)	群馬県	県立桐生工業高等学校	石井利直	「羅生門」授業展開の一例	生徒からの疑問や意見をもとにして作られた「羅生門」の授業展開を考案したもの。	2013/3/31	上毛国語 第七十八号	群馬県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(私)	群馬県	高崎商科大学付属高等学校	愛敬浩一	坂本七郎の小説『鐵魂記』	明治期のアナアキズム詩人、坂本七郎の小説の紹介及び解説。	2013/3/31	上毛国語 第七十八号	群馬県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	その他	(私)	東京都	明治大学付属中野中学校高等学校	岸洋輔	国語の授業と評論の読み解き	「水の東西」にも触れながら、書いてあることに寄り添って読むことの大切さを論じている。	2013/12/10	日本語学	明治書院	論文
読むこと	その他	(私)	京都府	元京都文教高等学校	仁木晴美	高校の授業における、現代詩を学ぶ意味	金子みすゞなどの作品をヒントに詩の鑑賞の在り方や学ぶ意味を述べている。	2013/12/10	日本語学	明治書院	論文
読むこと	その他	(公)	山形県	山形県立東根工業高校	森保憲	「いいとごどり新聞(各新聞コラム)」の日々の取り組みと活用について	四紙の新聞コラムを切り抜き、まとめたワークシートを毎日配布していった学習の成果を述べた論文。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国語教育研究協議会 山形県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(私)	山形県	山形城北高校	清野寛	安部公房「赤い蘭」について	教科書に多く採録されている安部公房のうち「赤い蘭」が教科書にどのように採録されているか、また教材としての可能性を述べた論文。	2014/3/27	研究紀要 第47号	山形県高等学校国語教育研究協議会 山形県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(公)	岡山県	岡山県立勝山高校	内田真理子	文学の授業の改善私案	田中耕治氏、西岡加名恵氏、鶴田清司氏の論から授業改善のヒントを導き出し、芥川龍之介「羅生門」を題材に私案を展開してい	2014/3/28	平成二十五年度 岡山高校国語50	岡山県高等学校教育研究会国語部会	論文

読むこと	現代文	(公)	宮城県	宮城県東松島高等学校	荒井重人	長谷川真理子「コンコルドの誤り」についての一考察	指示内容と段落構成を中心とした研究発表。	2014/3/31	研究集録 第55号	宮城県高等学校国語教育研究会	論文
読むこと	現代文	(私)	静岡県	私立常葉学園高校	望月俊宏	李徴はなぜ人間にもどれないのか	人間が虎と化すこと、またなぜ虎から戻ることができないのかに関して、キリスト教、仏教、共産主義の観点から問い直していった	2014/3/31	平成25年度 静岡県高等学校国語教育研究会会報	静岡県高等学校国語教育研究会	論文
読むこと	現代文	(公)	埼玉県	大宮中央高校	町田秀一	『こころ』、「私」の小説	「恋愛」と利己主義、森田草平『自叙伝』の中の漱石と分かれる人物の語り、「手記」という手法から『こころ』を論じている。	2014/3/31	研究集録第54号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	論文
読むこと	現代文	(公)	埼玉県	所沢中央高校	坂本慶太	『山月記』論—再び—	李徴が虎になったのは運命ではなく、時がの問題をとらえ直していることから、自我の「外部」化、闇の中から李徴を呼んだのは何者か、「どこか欠けている」とは何か、虎になった理由、なぜ人間に戻れないのかを述べたい方の共通認識を図ることの例を三つの事例を挙げながら述べている。	2014/3/31	研究集録第54号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	論文
読むこと	その他	(公)	鹿児島県	鹿児島県立加治木高等学校	二石朝子	「読むこと」の授業づくり	『土佐日記』を和歌を中心に見直し、そこから自分自身の「心」を見直すことを試みた実践とそれについての考察。	2014/4/15	日本語学	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	香川県	香川県立三木高等学校	井川靖夫	和歌で考える『土佐日記』の一端—授業を通しての考察—	『土佐日記』を和歌を中心に見直し、そこから自分自身の「心」を見直すことを試みた実践とそれについての考察。	2009/12/1	国語 62	香川県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	その他	(公)	神奈川県	神奈川県立川崎北高等学校	逆瀬川貴司	神奈川県立高校の組織的な授業改善と提案教材「水の東西」	神奈川県での授業改善への組織的な取り組みと定番教材である「水の東西」の扱い方を述べている。	2013/12/10	日本語学	明治書院	論文
読むこと	その他	(公)	東京都	東京都立南多摩中等教育学校	青嶋康文	思考する場の創造—高等学校入門期の評論学習	入門期の評論学習の仕方を「水の東西」と内田樹の「ことばとは何か」を例に述べている。	2013/12/10	日本語学	明治書院	論文
その他	その他	(公)	東京都	都立桜修館中等教育学校	村田勇治	駿台・ベネッセ九月マーク模試国語古文の出題について	解釈に揺れがある本文出題を巡る問題提起と、教員自身が模試内容を検証する必要性を問うた論文。	2012/3/31	研究紀要第五十集 平成23年度	東京都高等学校国語教育研究会	論文
その他	その他	(公)	愛媛県	愛媛大学法学部	西耕生	「うきつこつみ」—『西行聞書』私注抄—	『西行聞書』の一首中にある「しらさゝめこゑ」・「うきつこつみ」という難義語についての簡注を試みた論文。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会 愛媛県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	その他	(私)	愛媛県	新田高等学校	馬越啓造	重見周吉と『A Japanese Boy』	夏目漱石と学習院英語教師の座を争った今治出身の重見周吉と彼の著した書物についての論文。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会 愛媛県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	その他	(公)	愛媛県	愛媛県立今治北高等学校	大橋文子	正岡子規が病床で詠んだ晩年期俳句の季語について	病床にあった正岡子規の句作に対する姿勢とその句の特徴を、季語を中心に考察したものの。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会 愛媛県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	その他		福岡県	福岡女学院高等学校	桜川冴子	五足の靴—北原白秋論—	紀行文「五足の足」をもとに、明治四十年頃のキリスト教布教状態が白秋に与えた影響について述べたもの。	2014/6/27	国語研究 つくし野 第37号 2014(平成26)年度版	福岡県高等学校国語部会福岡地区	論文
その他	その他	(公)	福岡県	福岡県立修猷館高校	平尾るみ子	野上弥生子の作品より	野上作品のうち、肉親への思いが強く描かれている小説を解説したもの。	2014/6/27	国語研究 つくし野 第37号 2014(平成26)年度	福岡県高等学校国語部会福岡地区	論文
その他	その他		福岡県		小宮洋	漱石のヒロイン鏡子	「つくし野」第36号から続く、漱石とその妻鏡子の関係について述べたもの。	2014/6/27	国語研究 つくし野 第37号 2014(平成26)年度	福岡県高等学校国語部会福岡地区	論文
その他	その他	(公)	福岡県	福岡県立博多青松高校(通信制)	吉田正孝	山頭火の旅 昭和五年・糟屋郡など	昭和5年の糟屋郡篠栗在泊からの山頭火の足取りをたどったもの。	2014/6/27	国語研究 つくし野 第37号 2014(平成26)年度	福岡県高等学校国語部会福岡地区	論文
その他	その他	(公)	岐阜県	聖マリア女学院高校	篠田治美	和歌と日本語 —自然・心・言葉そして国語教師	岐阜新聞で連載した和歌鑑賞エッセイをもとに、和歌を通じて日本的な感性、日本語の特徴、日本的な思想を学ぶことができることを論じている。	2014/1	会報 第52号	岐阜県高等学校国語教育研究会	論文
その他	その他			全国漢文教育学会会員・元徳島県高校国語学会理事	佐野泰臣	夏目漱石の監視作品を読む(上)	明治三十三年頃までの夏目漱石の漢詩から、漱石の心情をたどっている。	2014/3	平成25年度機関誌 国語 第25号	徳島県高等学校教育研究会国語学会	論文
その他	古典	(公)	栃木県	栃木県立上三川高校	沢村茂樹	戦前の漢文教科書について(続)	平成二十五年度の同誌において指摘した戦前の漢文の教科書の特徴を、入門期と高学年と現代との差異相違を具体的に述べた考察	2014/3/26	国語 教育と研究 第53号(2014)	栃木県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	古典	(公)	栃木県	栃木県立さくら清修高校	尾花俊文	栃木県南部近世後期狂歌概論	栃木県南部が文学的空白域でないことを検証するべく、郷土で歌われた狂歌を取り上げて概論的に述べていった論考。	2014/3/26	国語 教育と研究 第53号(2014)	栃木県高等学校教育研究会国語部会	論文

その他	古典	(公)	栃木県	栃木県立高校	平成二十四・二十五年度国語部会研究委員会	「言語活動の充実」と「伝統や文化に関する教育の充実」—新学習指導要領への対応—	新学習指導要領における国語表現、国語総合、現代文B、古典Bの言語活動の事例として行った8つの実践の紹介。	2014/3/26	国語 教育と研究 第53号 (2014)	栃木県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	古典	(公)	栃木県	栃木県立鹿沼商工高校	加藤松次	『源氏物語』の発達心理学的考察—近江の君の場合—	「笑われ役」の中でも滑稽ではなく、悲哀をも感じさせる近江の君を発達心理学的に考察し、分析した論者。	2014/3/26	国語 教育と研究 第53号 (2014)	栃木県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	現代文	(公)	埼玉県	板戸高校	柳沼正昭	若き日の三ヶ島葎子(後編)	前号での三ヶ島葎子についての前編に続く形で、歌人としての出発から晩年までの経過や作風の変化について論じている。	2014/3/31	研究集録第54号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	論文
その他	その他	(公)	埼玉県	川越高校	高野好美	国語教室における韻文の系統的教材化の試み(後編)	前号での韻文の系統的教材化の前編に続く形で、宋代の漢詩、東アジアの近代漢詩(魯迅、ベトナムのホーチミン、日本の近代経済学者河上肇)を取り上げた上で、年間を通じた連続的な活動を計画し提案している。	2014/3/31	研究集録第54号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	論文
その他	その他	(公)	埼玉県	浦和第一女子高校	滝本正史	攝津幸彦小論	攝津幸彦の句や少年期の回想を交えながら、四十九年のニヒリズムを抱えた生涯から「淋しさ」や「ホンネ」と「タテマエ」について論	2014/3/31	研究集録第54号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	論文
その他	その他	(公)	新潟県	新潟県立塩沢商工高校	丸山力	「土」と「土」の書き分けについて	「土」を「土」と書くことは間違いであるのか、常用漢字の「土」「土」が使われている漢字を詳細に検討した論文。	2014/3/15	国語研究第60集	新潟県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	その他	(公)	神奈川県	神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校	田中時義	中学校での学習成果を高校につなぐ	高等学校の入学選抜では、中学校での学習の成果を高校につなぐという中高の接続を具現化すべきだと述べている。	2013/7/10	日本語学	明治書院	論文
その他	その他	(公)	香川県	香川県立高松西高等学校	北堀礼子	大学入試問題に望むこと—五観点の力をバランス良く測るために	入試問題はいかにあるべきかという論点でこれからの大学入試に期待することを述べ	2013/7/10	日本語学	明治書院	論文
その他	その他	(公)	神奈川県	神奈川県立大和南高等学校	永吉寛行	組織としての授業改善	組織的に取り組む方法を確かな学力向上推進校であった勤務校の例を挙げながら述べている。	2014/4/15	日本語学	明治書院	論文
その他	その他	(私)	香川県	英明高等学校	田山泰三	中条ふみ子と高松	北海道出身の歌人中条ふみ子の高松在任についての検証。	2009/11/30	国語 62	香川県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	その他	(公)	兵庫県	兵庫県立姫路工業高等学校	三枝正平	加西の文化人、児島尚善の基礎調査(五)	児島尚善の著書、『保産道しるべ』の概要紹介および考察。	2010/3/31	兵庫国漢 第56号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	現代文	(私)	兵庫県	啓明学院高等学校・中学校	東口昌央	石川宅語句の抱いた死への志向—「我を愛する歌」について—	啄木の「我を愛する歌」に綴られている、「生に生まれている死」についての考察。	2010/3/31	兵庫国漢 第56号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	国語総合	(公)	兵庫県	兵庫県立須磨友が丘高等学校	盛岡芳樹	往還の美学 新『羅生門』	『羅生門』にみられる世界の往還や変化の構図について、詳細に述べた論文。	2010/3/31	兵庫国漢 第56号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	現代文	(公)	香川県	香川県立高松工芸高等学校 定時制課程	中澤宏隆	「山月記」の綻び	「山月記」の、筋の通っていない「綻び」について指摘し考察した論文。	2011/1/15	国語 63	香川県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	現代文	(公)	香川県	香川県立香川西高等学校	高橋孝	教材研究「羅生門」の一考察	下人の自立する過程を通して、人間が生きるということを考察した論文。	2011/1/15	国語 63	香川県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	古文	(公)	兵庫県	兵庫県立須磨友が丘高等学校	盛岡芳樹	往還の美学『奥の細道』	『奥の細道』の「旅立ち」以下について、「迷いの心」が旅をする中で「きれいな美しい心」になり悟る、という視点から捉えなおした	2011/3/31	兵庫国漢 第57号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	その他	(公)	兵庫県	啓明学院高等学校・中学校	東口昌央	強いられた日本語・日本統治下における台湾日本語文学の一端	日本統治下の日本語文学、楊達の「新聞配達夫」についての考察。	2011/3/31	兵庫国漢 第57号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	その他	(公)	香川県	香川県立高松工芸高等学校 定時制課程	中澤宏隆	教材研究二題『ころ』『児のそら寝』	『ころ』および『児のそら寝』について、Kの自殺の動機や、延暦寺の当時の僧たちなどについて考察を行った。	2012/3/19	国語 64	香川県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	その他	(公)	東京都	東京都高等学校国語教育研究会顧問	吉澤靖	江戸川柳の魅力—百万都市江戸に生きる庶民の哀歎—	江戸川柳の佳句や特徴のある句を鑑賞し、百万都市江戸の姿と、そこに生きる庶民の哀歎を紹介した講演。	2010/3/31	研究紀要第四十八集 平成21年度	東京都高等学校国語教育研究会	講演
その他	漢文	(公)	東京都	元二松學舎学長	石川忠久	陶淵明の文学—田園詩と桃花源記—	陶淵明の詩の価値、後世への影響、作家研究と作品研究の両面から見た「桃花源記」の解説などの講演。	2011/3/31	研究紀要第四十九集 平成22年度	東京都高等学校国語教育研究会	講演
その他	その他	(公)	東京都	東京都高等学校国語教育研究会顧問 前鶴見大学短大教授	牛島倫子	私の歩んだ道～かな書道の研究と国語表現教育～	古籍を迎えた講演者が、都立校勤務と大学での実践を振り返った半生記。	2011/3/31	研究紀要第四十九集 平成22年度	東京都高等学校国語教育研究会	講演

その他	その他			フリーアナウンサー 千葉市女性センター名誉会長	加賀美幸子	「言葉の心・言葉の力」	アナウンサーとして携わってきた古典作品について、心と言葉の関係から演者が感じてきたことの紹介。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	秋田県	県立横手高等学校	菅原敏紀	「秋田ふるさとの文学」	「秋田ふるさとの文学」の活用法に関する講演。言語活動の形骸化を防止、「ブッククラブ」の活用を提唱している。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	秋田県	県立博物館	中村美也子	「歌人 後藤逸女～和歌に生きた生涯～」	幕末から明治期の代表的な女流歌人、後藤逸女の生涯に関する紹介。	2013/3/31	平成24年度第四十九号研究紀要	秋田県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他			詩人	アーサー・ピナード	「夏の線引き一古くならない言葉とは何か」	私たちは言葉を通して世界を見ていることを、詩の世界や原子力の問題等、広い視野から述べたもの。	2013/3/31	上毛国語 第七十八号	群馬県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	現代文	(公)	熊本県	熊本高等専門学校	村田秀明	『山月記』について	『山月記』が長年読み続けられてきた事実をふまえ、作品が持つ喚起力の強さについて述べた講演記録。	2013/10/1	くまもと 国語研究紀要 第47号(平成二十五年度)	熊本県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他			詩人	清岳こう	「言葉は心をひらく力、生きる力」 『ことばの移動教室』の活動から	東日本大震災後から活動している作詩のボランティア「ことばの移動教室」の活動内容と生徒たちの詩の紹介。	2013/10/1	くまもと 国語研究紀要 第47号(平成二十五年度)	熊本県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	愛媛県	愛媛大学教育学部	青木亮人	「失われた季節感」について	明治期に詠まれた季重なるの句の考察を中心に、それがどのような季節に支えられていたかを論じたもの。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会 愛媛県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	和歌山県	和歌山大学附属図書館館長・特任教授	渡部幹雄	「読むこと」「書くこと」「伝えること」「生きること」～変革期の図書館の新しいスタイルとして～	「ラーニング・コモンズ」や「ライティング・センター」を有する図書館の紹介と最新情報。	2014/3/24	平成25年(二〇一三)度研 会誌	和歌山県立高等学校国語教育研究会	講演
その他	その他	(公)		兵庫教育大学名誉教授	中瀬正堯	「国語総合」における古文学習の一工夫～『おくのほそ道』(松尾芭蕉)を事例として～	『おくのほそ道』の入門期の取り扱いについての提案。初めと終わりを押さえ、中の部分は発句中心で展開をするというもの。	2014/3/24	平成25年(二〇一三)度研 会誌	和歌山県立高等学校国語教育研究会	講演
その他	古文	(公)	東京都	東京学芸大学	小町谷照彦	『伊勢物語』と『古今和歌集』	「ちはやぶる」などの同歌を題材に、歌物語と歌集のそれぞれの「和歌」の享受の仕方を講演したもの。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	講演
その他	その他	(公)	富山県	富山県立富山高等学校	木下晶	とやまの雪月花～世代を超えて伝えるもの～	グローバル化時代において、子供たちが情報発信するために、ふるさと文学の教材化の必要性を講演したもの。	2014/3/31	富山県高等学校教育研究会国語部会 研究紀要 第五十二号 平成二十六年三月	富山県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)		作家	大岡玲	本に訊け！～「坊ちゃん、て中二病？～	クリティカル・シンキングを重視した大学での文学作品読解の紹介と高大連携の重要性に言及した講演。	2014/3/31	国語空間 第50号	岩手県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他			元盛岡大学文学部日本文学教授	石田洵	古典文学と岩手一名句に挟まれた兼房の物語を中心に～	十郎権頭兼房を中心に古典文学と岩手との関わり合いを紹介した講演。	2014/3/31	国語空間 第50号	岩手県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	山梨県	都留文科大学	福田誠治	未来に生きる学力	PISAの具体的設問や結果から出された日本人の傾向、学力タイプを取り上げて、今後はどのような教育が必要となってくるかを述べた講演。	2014	研究紀要	山梨県高等学校教育研究会 国語部会	講演
その他	その他	(公)	東京都	慶應義塾大学環境情報学部	今井むつみ	言語力と思考力	「ことばの意味とは何か」「私たちはことばをどのように習得しているのか」「言語力と思考力はどのように関係しているか一言語の違いはどのように認識・思考に関係するの」	2014/1	会報 第52号	岐阜県高等学校国語教育研究会	講演
その他	その他	(公)	岩手県	岩手大学人文社会学部国際文化課程	西田文信	ブータンの言語調査について	ブータンという国の概説、言語の概説・特徴・興味深い現象、言語学のフィールドワークがどのようなものかを述べた講演。	2014/3	研究紀要 第五十号	秋田県高等学校教育研究会 国語部会	講演
その他	その他	(公)	秋田県	秋田県立大学総合科学科	高橋秀晴	作品としての現代文定番教材『羅生門』『山月記』『こころ』の可能性を探る	生徒の発言を生かすことができるかは教師の力量にかかっており、教師には必要なのは受験対応能力を育てるだけでなく、言葉に対する関心、尊重する態度を繋げる力であると述べた講演。	2014/3	研究紀要 第五十号	秋田県高等学校教育研究会 国語部会	講演
その他	その他	(公)	秋田県		榎豊	国語教師に期待すること～生徒の心に灯をつけてほしい	言語環境の下において、言語を扱っている国語科の教員に向けて、世界史や倫理を教えてきた経験をふまえて生徒に灯をつける教師、授業がどのようなものであるかを述べた講演。	2014/3	研究紀要 第五十号	秋田県高等学校教育研究会 国語部会	講演
その他	その他			文部科学省初等中等教育局教育課程課	水戸部修治	単元を貫く言語活動による国語科授業改善	言語活動の一つとして並行読書をあげながら、国語科における言語活動の充実の原則には四つの原則があることを示していった	2014/3/1	研究紀要(年報)55	広島県高等学校教育研究会 国語部会	講演

その他	その他	(公)	広島県	広島県立広島井口高校	永尾和子	国語科におけるICTの活用	スーパーサイエンスハイスクールでのコンピューターを活用した授業実践の経験をふまえて、現代文におけるICT活用とその「ねらい」、今後の活用方法、留意点、問題点を福島の高校で国語教師をしながら詩を作っている。三月十一日、避難生活の中で作っていた詩や詩作についての講演。	2014/3/1	研究紀要(年報)55	広島県高等学校教育研究会 国語部会	講演
その他	その他	(公)	福島県	福島県立保原高校	和合亮一	嵐から雲から光から……震災と詩をめぐって	福島の高校で国語教師をしながら詩を作っている。三月十一日、避難生活の中で作っていた詩や詩作についての講演。	2014/3/5	かながわ高校国語の研究 第49集	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	岡山県	環太平洋大学次世代教育学部	仲田輝康	国語の授業を考える	高校で国語を教えていたときのことを振り返り、授業とは何か、国語の授業の意味とは何かについてをテーマにした講演。	2014/3/28	平成二十五年度 岡山高校国語50	岡山県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	兵庫県	兵庫教育大学大学院	堀江祐爾	国語科はどのように変わろうとしているのか	学習指導要領改訂のポイントを全教科に共通するポイント、国語科に関するポイントをあげていき、今後取り組んでいく言語活動について述べている。	2014/3/28	平成二十五年度 岡山高校国語50	岡山県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	埼玉県		高橋源一郎	『弱さ』と教育	子育て、子どもの病気、子どもの小学校での学校生活、自身の大学での教授経験、文学を学んできた過程から「弱さと教育」を述べていった講演。	2014/3/31	研究集録第54号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	講演
話すこと 聞くこと	表現		静岡県		田中高志 (三遊亭圓王)	「はなす力は生きる力—はなしを巡る談話と落語—」	話す際のオチ、構成、相手意識について、落語家からの見解が対談形式の中で示さ	2014/3/31	平成25年度 静岡県高等学校国語教育研究会会報	静岡県高等学校国語教育研究会	講演
読むこと	現代文	(公)	神奈川県	横浜市立大学	山田俊治	『舞姫』への一視点	『舞姫』と道成寺説話との関係を見出し、『舞姫』を近代女性の姿を象徴する小説として読むことを提唱した講演。	2012/3/31	研究紀要第五十集 平成23年度	東京都高等学校国語教育研究会	講演
読むこと	古典	(公)	東京都	筑波大学附属高等学校	黒澤弘光	より良い古典の授業をみざして	古典教材のどのような点に着目するとおもしろく興味深いものになるかをテーマとした講演。題材として「仁和寺にある法師」「悲田院の堯連上人」「枕草子二百二十三段」「筒井筒」「梓弓」「更級日記門出」「姨捨」を挙げて	2014/3/31	研究集録第54号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	講演
その他	その他	(公)	愛媛県	愛媛大学 愛媛県立高等学校	三浦和尚 その他32名	「近現代の俳句の指導」	教育現場において、俳句指導をどのように展開したらよいか、多角的な視点で話し合われた座談会。	2013/12/24	愛媛国文研究第63号(平成二十五年)	愛媛国語国文学会 愛媛県高等学校教育研究会国語部会	座談会
その他	その他	(公)	北海道	北海道倶知安農業高校	坂井一隆	日々の学習活動の評価と定期テストを総括して評定を行うための一提案	「国語総合」を例として観点別評価から評定を算出する方法の提案を行っている。	2014/1/10	北海道高等学校教育研究会国語部会会報 第47号	北海道高等学校教育研究会国語部会事務局	提案
その他	その他	(公)	埼玉県	久喜高校	折原利男	現代文教育への提言	38年間の教員人生を振り返っての提言として、「授業内容と教材」「フィンランドの国語の授業」「受験強化体制での教科指導」「伝えようとしたもの」を挙げている。	2014/3/31	研究集録第54号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	提案
読むこと	現代文	(公)	神奈川県	神奈川県立川崎北高校	鈴木吉維	横光利一「春は馬車に乗って」の教材化について	人間の愛と死について、横光利一「春は馬車に乗って」を通して授業を行った報告。	2010/11/15	かながわ高校国語の研究第46集(国語部会創立60周年特集号)	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	報告
読むこと	現代文	(公)	福岡県	福岡県立柏陵高等学校	安永行政	現代文(評論文野)の読解について	日本語を「意味がある言葉」と「働く言葉」の組み合わせで構成されていることを基に展開する現代文の紙上演習。	2014/6/27	国語研究 つくし野第37号 2014(平成26)年度版	福岡県高等学校国語部会福岡地区	報告
読むこと	現代文	(私)	岐阜県	岐阜県立岐阜第一高校	高山敏幸	語り手からいた『山月記』の批評的読解	ストーリーとプロットから、『山月記』の語り手はどのような意図で物語を語っているかを生徒に分析させた実践報告。	2012/1/1	会報第50号	岐阜県高等学校国語教育研究会	報告
読むこと	現代文	(公)	岐阜県	岐阜県立加茂農林高校	横山桂子	新聞を活用した国語表現の指導	新聞の切り抜きを使った小論文指導と評価についての実践報告。	2012/1/1	会報第50号	岐阜県高等学校国語教育研究会	報告
読むこと	古文	(公)	東京都	二松學舎大学	吉川徹	平成25年度5月17日都国研研究会レポート	古文導入期において、教え方の「工夫」より「内容」について論じた『伊勢物語』の教材分析報告。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
読むこと	古文	(公)	東京都	都立国際高等学校	松家滋	教材にどう向き合うか—『伊勢物語』初冠を素材にして—	「初冠」から、教材研究において留意したい14の語句を挙げ、教科書の脚注や語句解釈の見直しを提言したものの。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
読むこと	古文	(公)	東京都	都立練馬工業高等学校	佐藤康代	『古今和歌集』の業平の春の歌三首をめぐって	「環境設定」をキーワードにした『古今集』と『伊勢物語』所収の業平歌の特徴について	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	東京都千代田区立九段中等教育学校	近藤直子	中高一貫校における国語教育の現状と課題～千代田区立九段中等教育学校～	九段中等教育学校の現状と学校紹介、国語科のカリキュラム、今後の課題と展望についての報告。	2010/3/31	研究紀要第四十八集 平成21年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告

その他	その他	(公)	東京都	都立両国高等学校・同附属中学校	武山恭一	中高一貫校の国語教育	両国高等学校(併設型中高一貫校)の現状と学校紹介、国語科のカリキュラム、今後の課題と展望についての報告。	2010/3/31	研究紀要第四十八集 平成21年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	都立小石川中等教育学校	稲井達也	六年間を見通した授業実践の工夫と展開―確かな読解力・読書力・コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力などの育成―	小石川中等教育学校の概要、国語科カリキュラムの特色、今後の課題と展望についての報告。	2010/3/31	研究紀要第四十八集 平成21年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	都立五日市高等学校	吉田寿美	「新学習指導要領『国語』が目指すもの」	新学習指導要領における「国語」の目標及び科目の改善点についての解説。	2010/3/31	研究紀要第四十八集 平成21年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	都立桜修館中等教育学校	加々木裕紀	中高一貫校における国語教育―論理的思考力の育成と意義―	桜修館中等教育学校の学校設定科目「論理で国語を学ぶ」の目的と意義、及び実践例の報告。	2011/3/31	研究紀要第四十九集 平成22年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	都立白鷗高等学校・同附属中学校	川原博子	中高一貫校における国語教育の現状と課題	白鷗高等学校・同附属中学校の現状と学校紹介、国語科のカリキュラム、今後の課題と展望についての報告。	2011/3/31	研究紀要第四十九集 平成22年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	都立国立高等学校 都立美原高等学校	松原志保 滝澤美恵	「国語総合」の指導と評価の工夫―オリエンテーションの工夫で年間の指導を充実させる―	中等教育からの系統的な指導・学習内容の把握を意識したオリエンテーションの在り方を提示したものの。	2011/3/31	研究紀要第四十九集 平成22年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	岐阜県	海津明誠高等学校	水野裕子	学習集団を育てるための評価の工夫～握力の把握に関する研究指定校事業の研究を通して～	記録に残す評価と残さない評価、目標と評価規準の段階化によって学習集団の質を高める実践報告。	2012/1/1	会報第50号	岐阜県高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	岐阜県	岐阜県立中津高校	宮武里衣	持続可能で生徒のためになる評価とは	持続可能で生徒のためになり、生徒の多くを行肯定する、素材に応じた評価の仕方についての実践報告。	2012/1/1	会報第50号	岐阜県高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	都立国立高等学校	松原志保	研究員報告活動	東京都教育研究員の活動報告。研究主題の設定・仮説・研究方法・内容・姓かと課題についての報告。	2012/3/31	研究紀要第五十集 平成23年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	石川県	小松市立高校	島田静香	基礎学力の定着を目指して―朝学習の取り組み―	基礎学力の定着を目指して朝学習を導入し、学年やコースに合わせて、様々なプログラムを用意したという実践報告。 基礎学力の定着を目指して朝学習を導入し、学年やコースに合わせて、様々なプログラムを用意したという実践報告。	2014/3/1	国語研究第51号	石川県高等学校教育研究会国語部会	報告
その他	その他	(公)	新潟県	県立教育センター指導主事	山本寛	生徒の意欲・学力を引き出す授業を目指して	現代の生徒の状況やニーズに対応した、生徒の意欲が学力を引き出す国語科授業改善の方策について具体的に考えた研究論	2014/3/15	国語研究第60集	新潟県高等学校教育研究会国語部会	報告
その他	その他	(公)	東京都	都立板橋有徳高等学校	廣瀬愛	研究開発委員会活動報告	東京都研究開発委員会の活動報告。研究主題の設定とそれに基づいた研究概要についての報告。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	都立浅草高等学校	山際咲清香	研究員報告活動	東京都教育研究員の活動報告。研究主題の設定・仮説・研究方法・内容・姓かと課題についての報告。	2014/3/31	研究紀要第五十二集 平成25年度	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	福井県	福井県立若狭高等学校	中森一郎 その他6名	国語科における高等学校三年間を見通した評価のあり方～新学習指導要領の実施を踏まえた教育課程の編成、指導と評価の工夫改善等を中心として～	新学習指導要領を踏まえ、国語科高等学校三年間の指導と評価のあり方を授業実践をもとに提案した研究報告。	2014/3/31	国文学 2014 第50号	福井県高等学校教育研究会国語部会	報告

【実践報告・雑誌】

領域 テーマ	分野 (科目)	所属		氏名	タイトル	発行年月日	収録冊子名	冊子発行者	分類	
読むこと	古文	(公)	愛知県	岡崎高等学校	橋本薫	『枕草子』の魅力の発見 —演劇発表により『枕草子』『栄花物語』『大鏡』の藤原伊周の人物造	2013/12/10	月刊国語教育研究500	日本教育学会	実践 報告
読むこと	詩	(公)	青森県	青森県立田子高等学校	櫛引洋一	津軽方言詩集『まるめろ』	2013/12/10	日本語学	明治書院	実践 報告
読むこと	現代文	(公)	北海道	根室高等学校	花坂歩	感応できる言語主体を目指して —高校生に童話を読ませる—	2014/1/10	月刊国語教育研究501	日本教育学会	実践 報告
読むこと	古文	(公)	京都府	塔南高等学校	赤尾篤史	文語文法習熟のための暗唱例文集「古典文法LBH99」について	2014/1/10	月刊国語教育研究501	日本教育学会	実践 報告
読むこと	古文	(公)	東京都	東京学芸大学附属高等学校	塚越健一朗	古文をクリティカル・リーディングする (高等学校2年生)	2014/2/10	月刊国語教育研究502	日本教育学会	実践 報告
書くこと	古文	(公)	三重県	津東高等学校	岩佐真由美	「書くこと」における評価主体を多様化する試み	2014/3/10	月刊国語教育研究503	日本教育学会	実践 報告
その他	その他	(公)	山口県	西嶺高等学校	國武里早	心のふれあいに基づく国語単元学習の開発	2014/4/10	月刊国語教育研究504	日本教育学会	実践 報告
読むこと	現代文	(公)	栃木県	佐野東高等学校	篠崎晃江	『文学論』の定理から読む『こころ』	2014/4/10	月刊国語教育研究504	日本教育学会	実践 報告
読むこと	現代文	(公)	東京都	両国高等学校	近藤聡	メディアリテラシー「切手というメディア」 —非連続のテキストを読む—	2014/4/10	月刊国語教育研究504	日本教育学会	実践 報告
読むこと	現代文	(私)	京都府	立命館中学校・高等学校	内田剛	自己の「枠組み」を用いて文学テキストを分析する —話し合いの「場」としての『こころ』の授業—	2014/5/10	月刊国語教育研究505	日本教育学会	実践 報告
読むこと	その他	(公)	鹿児島県	伊集院高等学校	加塩卓朗	「比べ読み」における比較の観点と学習材化の研究	2014/5/10	月刊国語教育研究505	日本教育学会	実践 報告
書くこと	その他	(公)	北海道	旭川東高等学校	大村勅夫	評価を活用した「書くこと」の国語総合単元	2014/6/10	月刊国語教育研究506	日本教育学会	実践 報告
言語活動	その他	(公)	茨城県	日立第一高等学校	菊池幸恵	「文化の言語」を理解する —俳諧連歌の実作を通して—	2014/6/10	月刊国語教育研究506	日本教育学会	実践 報告
言語活動	その他	(公)	栃木県	真岡工業高等学校	小畑貴治	「読み解く」言語活動と「伝える」言語活動	2014/7/10	月刊国語教育研究507	日本教育学会	実践 報告
言語活動	その他	(公)	群馬県	前橋東高等学校	野村耕一郎	ビブリオバトルの可能性 —「自分たちでやる」しかけ—	2014/7/10	月刊国語教育研究507	日本教育学会	実践 報告
読むこと	現代文	(公)	岐阜県	長良高等学校	西岡裕二	「ことば」を味わう —夏目漱石「こころ」を使った「ことば」の学習の提案—	2014/8/10	月刊国語教育研究508	日本教育学会	実践 報告
その他	その他	(公)	東京都	東京学芸大学附属高等学校	浅田孝紀	演劇アーティストとの協働で作る話言葉の授業 —語用論導入による創作ワークショップを通して—	2014/8/10	月刊国語教育研究508	日本教育学会	実践 報告
言語活動	その他	(公)	千葉県	磯部高等学校	菊池春菜	古典に親しむための創作活動 —名前を使った折句作り—	2014/8/10	月刊国語教育研究508	日本教育学会	実践 報告
その他	古文	(公)	東京都	筑波大学附属高等学校	奥村準子	パフォーマンス評価に注目した古典単元学習の展開	2014/9/10	月刊国語教育研究509	日本教育学会	実践 報告
書くこと	その他	(公)	山形県	酒田南高等学校	斎藤法明	十分間作文 —「書くこと」のハードルを乗り越える—	2014/9/10	月刊国語教育研究509	日本教育学会	実践 報告
書くこと	その他	(公)	長崎県	諫早高等学校	高比良周一	書くことを通した社会的自己の構築への取り組み	2014/10/10	月刊国語教育研究510	日本教育学会	実践 報告